**様式第２号**

**資力に関する申出書**

　○○市長　様

　私、　　　　　　　　　　　　　　　　　　　は、**（令和６年能登半島地震）**のため、住家が半壊しております。

　住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため、応急修理を実施していただきますようお願いします。

記

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

**（記入例）**

　　・住宅ローン、教育ローン等を組んでおり、手持ちの現金もほとんど無いため、応急修理費用が工面できない。

・日常生活費や教育費等の支払いで余裕がないため、応急修理を実施する資力がない。

　　・年金収入のみのため、応急修理を実施できる資力がない。

　　・介護費用などの出費で余裕がなく、応急修理を実施できる資力がない。

令和　　年　　月　　日

申出者　　　被害を受けた住宅の所在地

　　〇〇市○○町○○番地

現住所　　○○市○○町○○番地

氏　名　　石川　太郎